

令和3年3月 浜田市議会定例会議

## 令和3年度

# 浜田市公共下水道事業会計当初予算説明資料



【三保三隅浄化センター】

浜田市上下水道部

# 目 次

## 令和3年度 浜田市公共下水道事業会計当初予算説明資料

1	令和3年度予算編成の基本方針	1
2	令和3年度予算の編成概要	1
3	主要事業の状況	9
4	令和2年度予算との比較	10
5	収支の状況	11
6	公共下水道事業費用の構成	12
7	公共下水道事業職員数	12
8	収支の概要	13

## 1 令和3年度予算編成の基本方針

浜田市公共下水道事業は令和2年度に地方公営企業法の財務規定等を適用し、公営企業会計に移行した。

令和3年度予算編成においては、中国電力(株)三隅発電所2号機の建設工事関係者の増加及び地方地区農業集落排水施設の公共下水道への統合による汚水処理量の増加を見込み、下水道使用料の増加を見込むが、人口減少による下水道使用料の減収を見据え、経費節減に努め持続可能な下水道事業経営を目指す。

また、浜田処理区整備事業、三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業、ストックマネジメント計画に基づく改築事業を予算計上し、経営基盤の強化、適切な維持管理による安定した事業の推進を目指す。

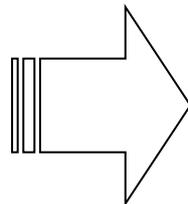
### (令和3年度予算編成 基本方針)

1) 整備事業の実施による  
経営基盤の強化の推進

2) 計画的な改築事業の実施

3) 適切な維持管理による  
安定した事業の推進

4) 経費節減による経営健全化  
の推進



『持続可能な下水道事業経営』

## 2 令和3年度予算の編成概要

令和3年度予算は、次の点に留意して編成を行った。

### 1. 主な留意項目等

#### (1) 下水道使用料収入の見込みについて

人口減少の影響による下水道使用料の減収を見込むが、令和3年度においては、中国電力

㈱三隅発電所 2 号機の建設工事関係者の増加及び地方地区農業集落排水施設の公共下水道への統合による汚水処理量の増加を見込み予算編成を行う。

### (2) 維持管理費等の経費の積算について

維持管理費等の諸経費については、いずれの処理区も供用開始後 15 年以上が経過し、修繕にかかる経費が多くなってきている。また、地方地区農業集落排水施設の公共下水道への統合に伴う経費の増を予算に計上する。

前年度実績をベースに増減要因を反映させ、予算編成を行う。

### (3) 建設改良事業について

建設改良事業については、市街地(浜田処理区)への下水道整備事業の予算を計上する。

また、安定した下水道事業を行っていくため、老朽化した設備に対し計画的に改築、更新を行う予算を計上する。

三保三隅処理区においては、福浦地区漁業集落排水施設を統合することにより、より効率的な汚水処理を行うため統合事業として予算を計上する。

## 2. 予算数値の概要

### (1) 収益的収支(税込み)について(予算説明資料 P13・P14 参照)

収入の基盤となる下水道使用料は、中国電力㈱三隅発電所 2 号機建設工事及び地方地区農業集落排水施設の公共下水道への統合による汚水処理量の増加を見込み 113,325 千円(税込)とし、前年度当初予算と比べて、20,949 千円の増収(22.7%増)を見込む。

営業外収益も含めた総収益は、583,282 千円(税込)とし、前年度当初予算と比べて、59,261 千円の増収(11.3%増)を見込む。

下水道使用料以外の主な収益としては、一般会計からの補助金(減価償却費及び資産減耗費にかかる補助分、運営に対する補助分)、非現金収入としての長期前受金戻入(減価償却費に見合う財源の収益化)等がある。

費用の総額は 582,901 千円(税込)とし、前年度当初予算と比べて、57,192 千円の増加額(10.9%増)を計上している。費用の主な増加要因としては、地方地区農業集落排水施設の公共下水道への統合による維持管理費の増加等が挙げられる。

### (2) 資本的収支(税込み)について(予算説明資料 P15・P16 参照)

資本的収支は、収入総額 518,821 千円(税込)とし、前年度当初予算と比べて、18,599 千円の増加(3.7%増)を見込む。これは、道路工事に伴う下水道管の支障移転に対する移転補償金としての工事負担金の増加や一般会計からの出資金の増加によるものである。

支出総額は 744,513 千円(税込)とし、前年度当初予算と比べて、81,111 千円の増加(12.2%増)を見込む。これは、浜田処理区整備事業、三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業、旭浄化センター汚泥処理施設改築事業、道路改良事業に

伴う支障移転事業に要する事業費の増加や地方地区農業集落排水施設の公共下水道への統合による企業債償還元金の増加によるものである。

資本的収支不足額 225,692 千円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんする。

(3) 財政状態（資産・負債・資本）について（別紙：令和3年度当初予算書 P11・P12 参照）

【令和3年度予定貸借対照表残高】

・総資産	80.5 億円	・負債＋資本	80.5 億円
内、固定資産	80.2 億円	負債	73.3 億円
内、未収金等	0.3 億円	内、長期前受金	33.1 億円
		資本	7.2 億円

① 資産の状況

令和3年度末の資産総額は 8,053,033 千円で、前年度当初予算比で、595,137 千円の増加（8.0%増）となる。令和3年度末の現金預金は 3,045 千円で、令和2年度決算見込額に対して 2,919 千円の増加となる見込みである。

② 負債及び資本の状況

負債の部は 7,329,191 千円となり、前年度当初予算比で、349,533 千円の増加（5.0%増）となる。

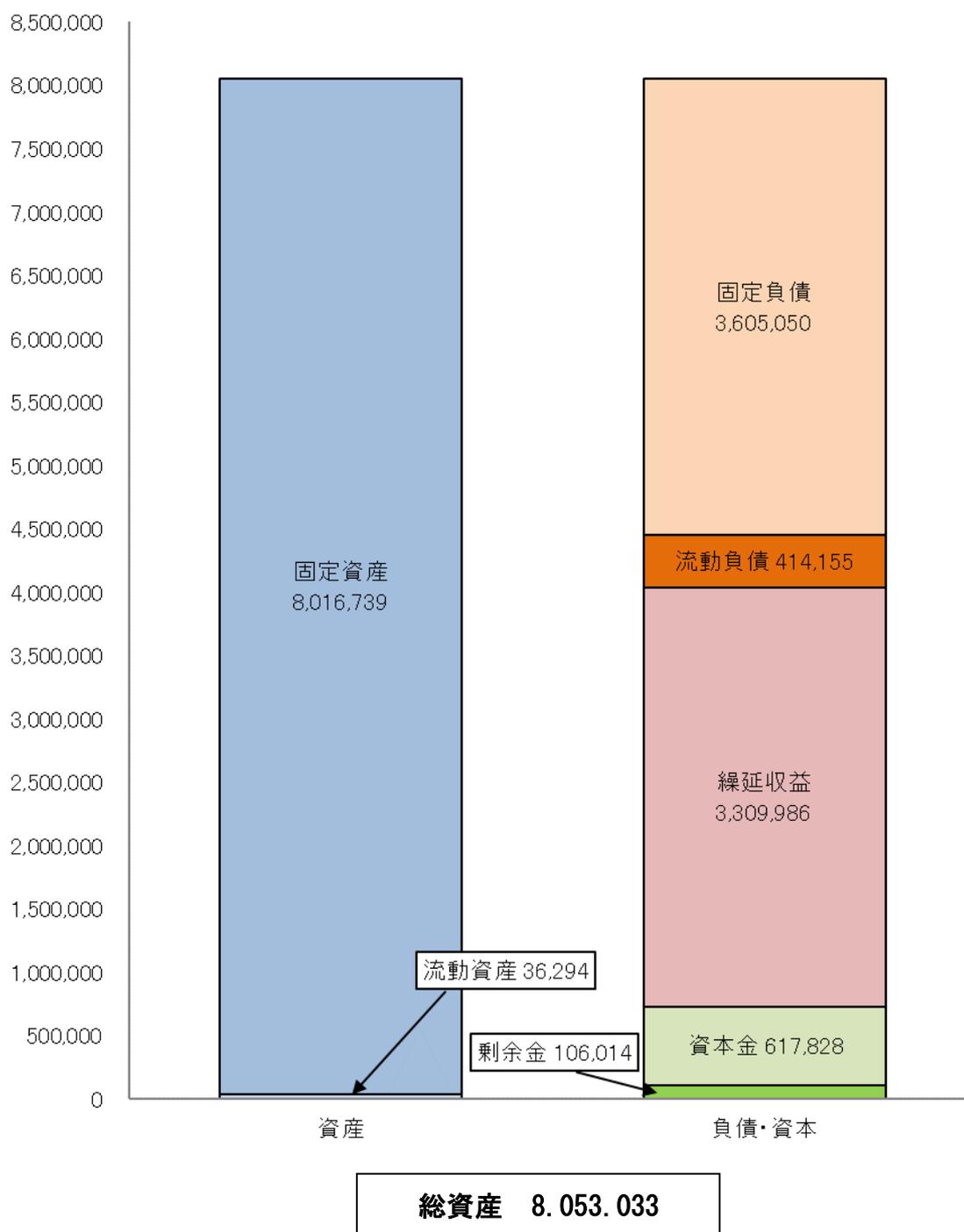
このうち、償却資産の取得に伴い交付される自己財源以外の補助金等を繰延収益として計上している長期前受金は 3,309,986 千円を見込んでいる。

なお、資本の合計は 723,842 千円となる。

■財政状態（予定貸借対照表）

令和3年度予定貸借対照表  
(令和4年3月31日)

【単位：千円】



(4) 予定損益計算書について（別紙：令和3年度当初予算書 P13 参照）

【令和3年度予定損益計算書】（税抜）	
・営業収益	103,855 千円
・営業損失	△407,020 千円
・経常利益	△1,637 千円
・当年度純利益	95 千円

令和3年度予定損益計算書（税抜）において、下水道使用料収入は、103,026 千円を見込んでいる。

営業費用は510,875 千円となる。非現金支出である減価償却費が会計上の営業費用として計上されるため、営業収支は407,020 千円の赤字を見込んでいる。

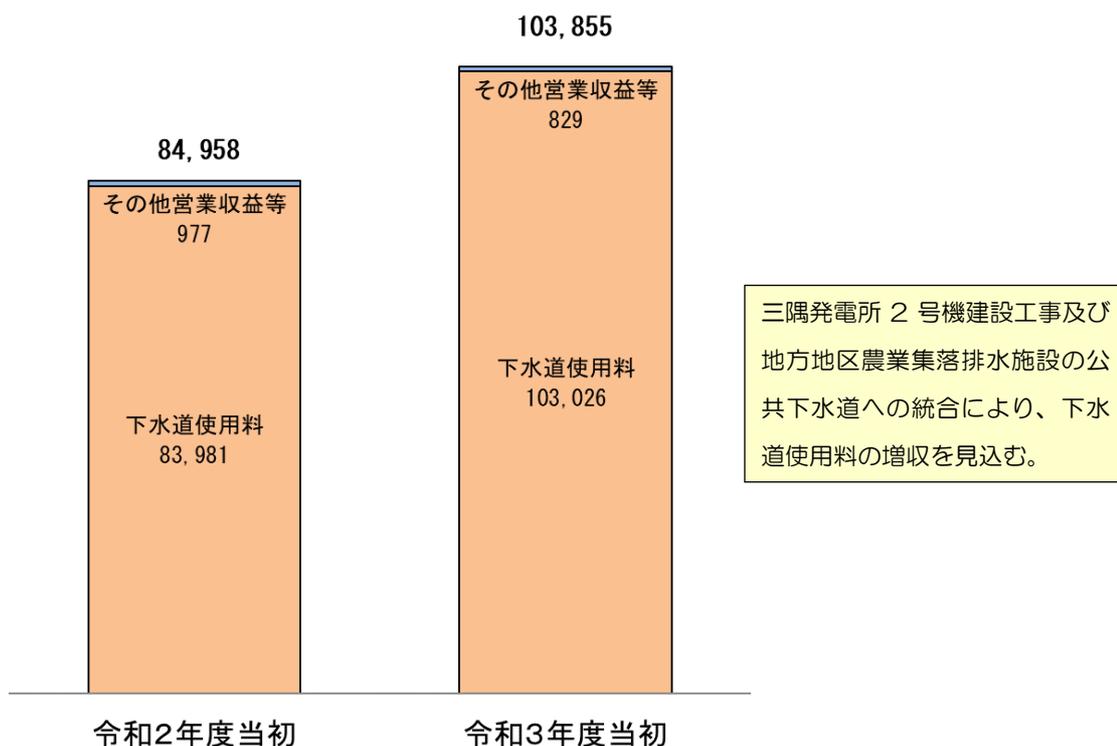
営業外収支は、支払利息、雑支出等の費用を上回る他会計補助金、長期前受金戻入等の収益によって、405,383 千円のプラスとなるが、経常利益は1,637 千円の赤字を見込む。

過年度損益修正益の特別利益、過年度損益修正損の特別損失のほか予備費を計上することにより、令和3年度の純利益は95 千円を見込んでいる。

■ 経営成績（予定損益計算書）

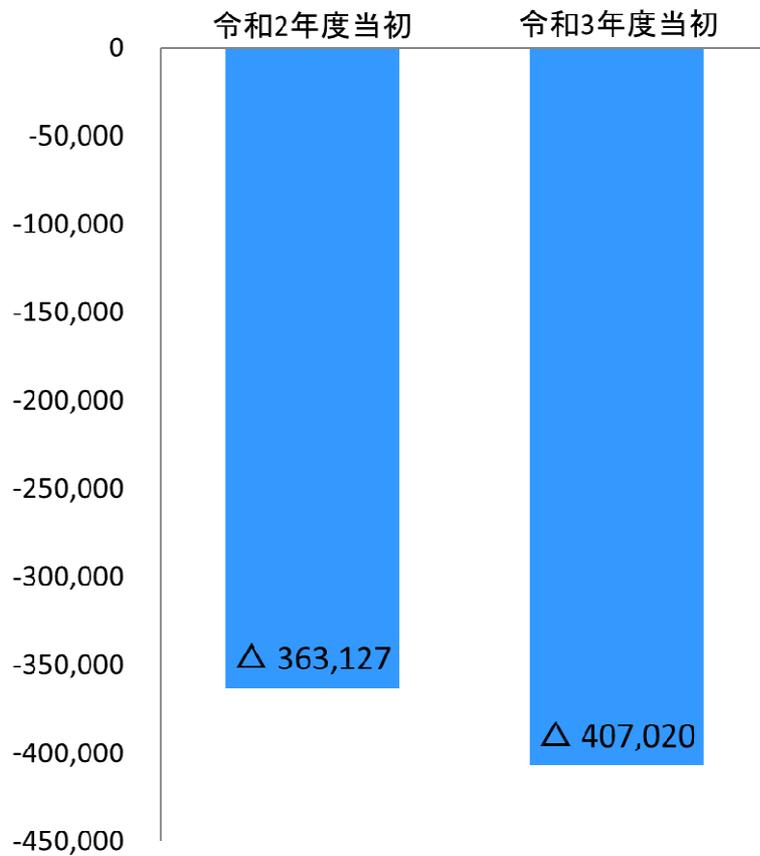
営業収益の比較

【単位：千円】



### 営業損益（△損失）の比較

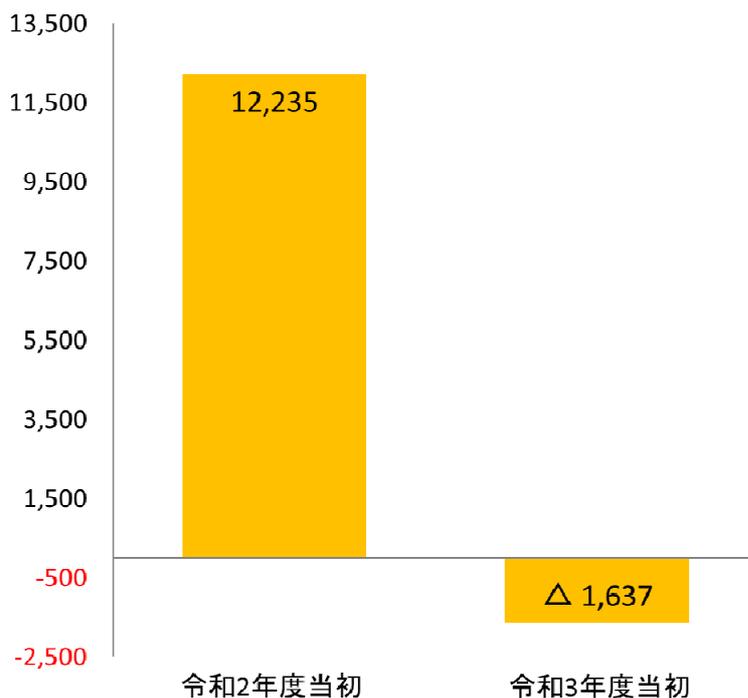
【単位：千円】



非現金支出である減価償却費が会計上の営業費用として計上されるため、営業損益は大幅なマイナスを見込む。

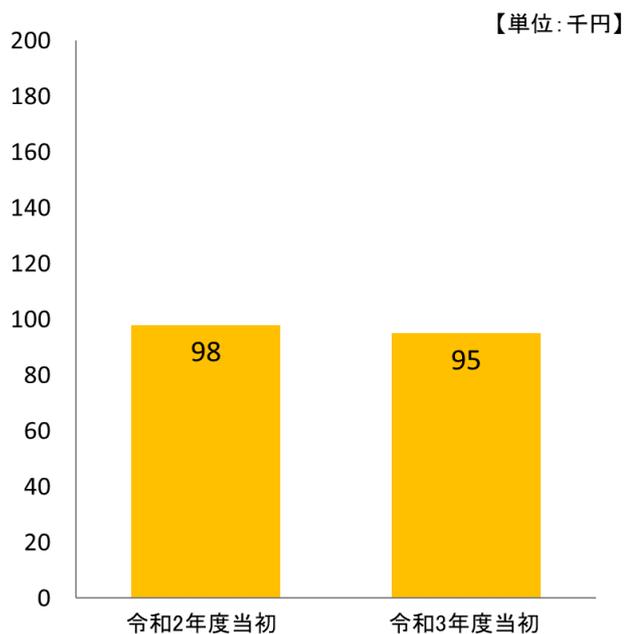
### 経常利益の比較

【単位：千円】



道路改良に伴う支障移転等の資産減耗費の増加により、経常利益は令和2年度予算比で減収を見込む。

## 当年度純利益の比較



当年度純利益は令和2年度予算とほぼ同額を見込む。

### (5) 予定キャッシュ・フロー（資金状況）について（別紙：令和3年度当初予算書 P15 参照）

令和3年度のキャッシュ・フローの概要は以下のとおりである。

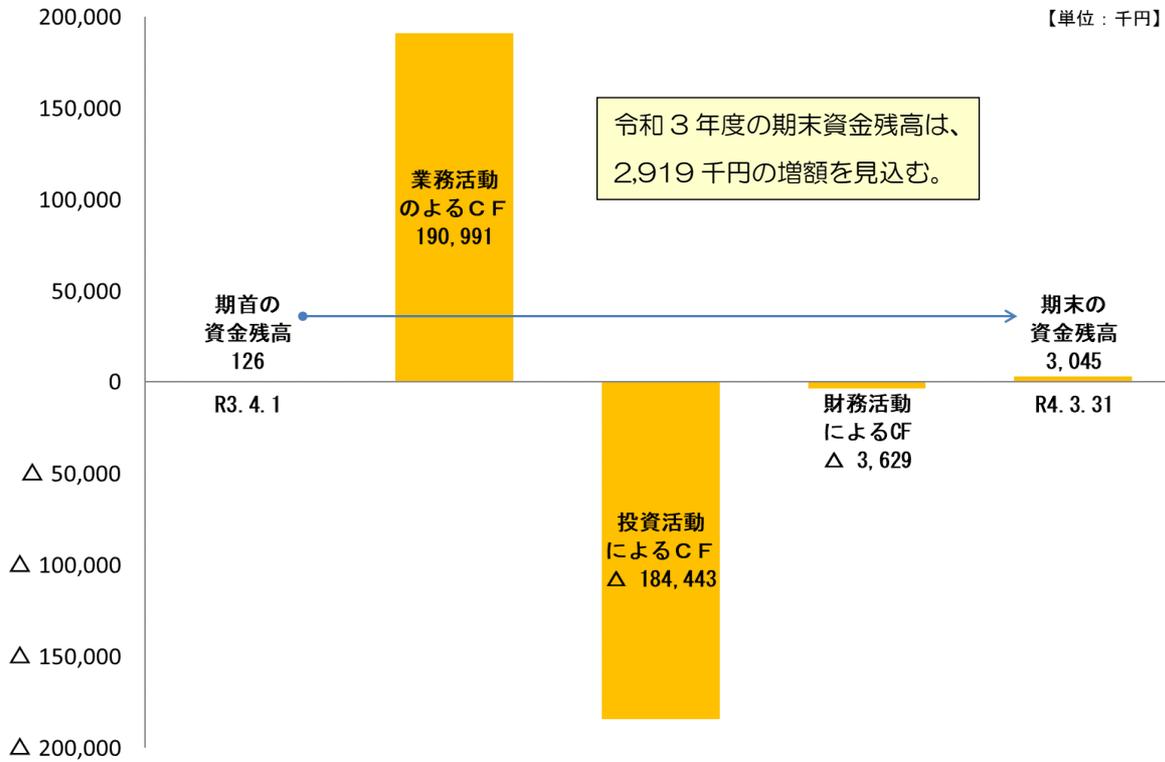
#### 【令和3年度予定キャッシュ・フロー計算書】

・業務活動によるCF	190,991千円
・投資活動によるCF	△184,443千円
・財務活動によるCF	△3,629千円
・資金増加額	2,919千円
・資金期首残高	126千円
・資金期末残高	3,045千円

令和3年度予定キャッシュ・フロー計算書において、業務活動によるキャッシュ・フローは190,991千円の黒字、投資活動によるキャッシュ・フローは184,443千円の赤字、財務活動によるキャッシュ・フローは3,629千円の赤字を見込む。

その結果、令和3年度末の資金残高は、令和2年度決算見込額と比べ2,919千円増加し、3,045千円となる見込みである。

令和3年度予定キャッシュ・フロー計算書



### 3 主要事業の状況

「持続可能な下水道事業経営」を推進していくため、浜田処理区整備事業、ストックマネジメント改築事業、三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業、旭浄化センター汚泥処理施設改築事業等を実施する。

#### (1) 浜田処理区整備事業

- 設計業務委託  
浜田処理区の処理場に係る設計業務委託を行う。
- 用地取得費  
処理場用地の取得費を計上する。

#### (2) スtockマネジメント改築事業

- 工事請負費  
ストックマネジメント計画に基づき、国府真空式下水道システムや旭処理区、三保三隅処理区のマンホールポンプや処理場機器の改築を行う。

#### (3) 三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業

- 工事請負費  
福浦地区漁業集落排水施設と三保三隅処理区公共下水道を統合するために管渠工事を行う。

#### (4) 旭浄化センター汚泥処理施設改築事業

- 工事請負費  
旭浄化センター汚泥処理施設の改築を行う。

## 4 令和2年度予算との比較

【当初予算での比較】

### ■ 下水道事業収益（税込み）

（単位：千円、％）

項	目	令和3年度予算	令和2年度予算	増減	増減率
営業収益		114,154	93,360	20,794	22.3%
	下水道使用料	113,325	92,376	20,949	22.7%
	その他営業収益	829	984	△ 155	△15.8%
営業外収益		466,096	430,661	35,435	8.2%
	受取利息及び配当金	1	1	0	0.0%
	他会計補助金	298,700	302,105	△ 3,405	△1.1%
	長期前受金戻入	167,394	128,554	38,840	30.2%
	雑収益	1	1	0	0.0%
特別利益		3,032	0	3,032	-
	過年度損益修正益	3,032	0	3,032	-
合 計		583,282	524,021	59,261	11.3%

### ■ 下水道事業費用（税込み）

（単位：千円、％）

項 目	経費の詳細	令和3年度予算	令和2年度予算	増減	増減率	
営業費用		520,888	458,268	62,620	13.7%	
	人件費		36,090	36,551	△ 461	△1.3%
		給料	16,147	16,380	△ 233	△1.4%
		手当等（賞与引当金繰入を含む）	10,843	10,448	395	3.8%
		法定福利費	8,740	9,363	△ 623	△6.7%
		報酬（審議会委員）	360	360	0	0.0%
	諸経費		110,412	111,947	△ 1,535	△1.4%
		備用品費	1,187	1,038	149	14.4%
		燃料費	12	12	0	0.0%
		委託料	72,218	75,500	△ 3,282	△4.3%
		修繕費	4,183	4,694	△ 511	△10.9%
		工事請負費	4,271	2,508	1,763	70.3%
		動力費	23,428	23,315	113	0.5%
		薬品費	1,000	1,000	0	0.0%
その他諸経費		4,113	3,880	233	6.0%	
減価償却費	289,533	298,770	△ 9,237	△3.1%		
資産減耗費	84,853	11,000	73,853	671.4%		
営業外費用		60,713	55,299	5,414	9.8%	
	支払利息	53,013	53,301	△ 288	△0.5%	
	雑支出	7,700	1,998	5,702	285.4%	
特別損失		100	11,842	△ 11,742	△99.2%	
	過年度損益修正損等	100	53	47	88.7%	
	その他特別損失	0	11,789	△ 11,789	皆減	
予備費		1,200	300	900	300.0%	
	予備費	1,200	300	900	300.0%	
合 計		582,901	525,709	57,192	10.9%	

## 5 収支の状況

### ◆収益的収支

(事業、施設の管理に関する収支)

単位：千円（税抜き）

収入 572,983

支出 572,888



純利益  
95

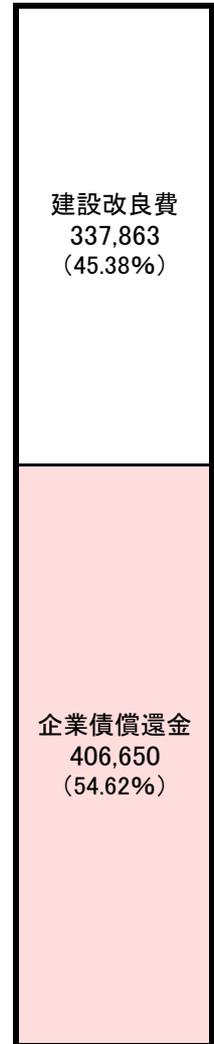
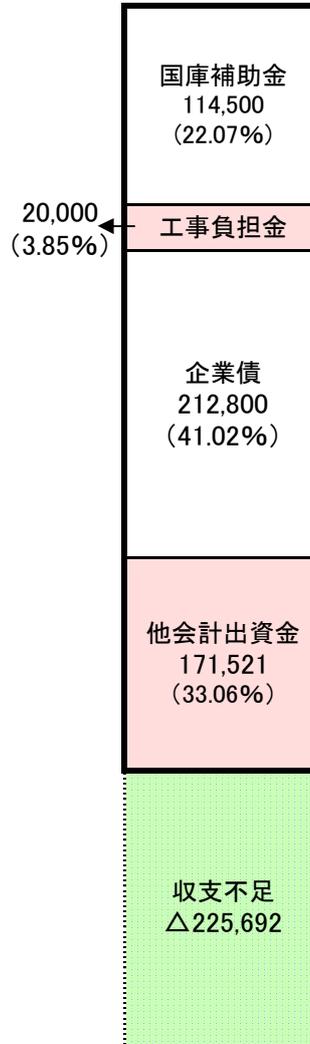
### ◆資本的収支

(施設の建設・改良などに関する収支)

単位：千円（税込み）

収入 518,821

支出 744,513



#### 【収益的収支】

収入572,983千円、支出572,888千円のため、当年度純利益は95千円となる。

その他の支出は、営業外費用の雑支出7,700千円、特別損失100千円、予備費1,200千円の合計としている。

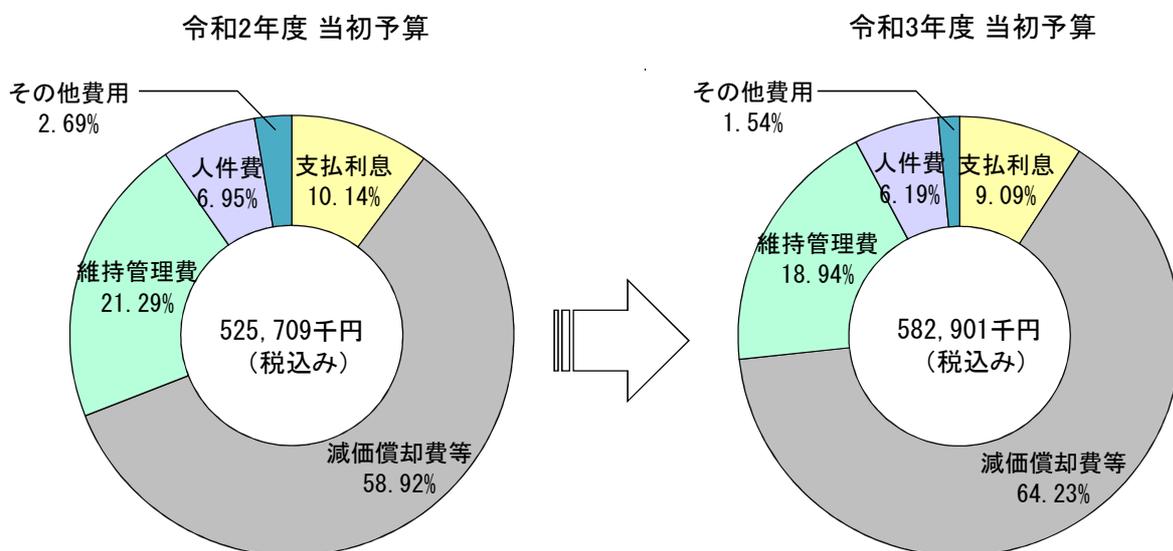
#### 【資本的収支】

収入518,821千円、支出744,513千円のため、225,692千円の収支不足が発生するが、この不足分については、減価償却費等の現金支出を伴わない費用などの内部留保資金で補てんする。

※構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

## 6 公共下水道事業費用の構成

令和3年度の公共下水道事業費用として、582,901千円（税込み）を見込んでいる。  
 構成の内訳としては、人件費6.19%、支払利息9.09%、減価償却費等64.23%、維持管理費18.94%、  
 その他費用1.54%となっており、減価償却費等と維持管理費で全体の80%以上を占めている。



※構成比は、四捨五入のため一致しない場合があります。

## 7 公共下水道事業職員数

公共下水道事業の職員数について、事業全般、使用料の賦課徴収に係る職員2名、維持管理に係る職員2名、建設改良事業に係る職員2名の6名としている。

### 公共下水道事業職員数

(単位:人)

	令和2年度	令和3年度
年度末職員数	6	6
増減		0

## 8 収支の概要

### 1. 収益的収入

583,282千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額 (前年度)
	<b>営業収益</b>	114,154
1	下水道使用料 下水道使用料収入	113,325 (92,376)
2	その他営業収益 下水道使用料、受託工事収益以外で通常発生する収益 ○手数料      ○雑収益      他	829 (984)
	<b>営業外収益</b>	466,096
3	受取利息及び配当金 預金利息	1 (1)
4	他会計補助金 一般会計補助金 ○減価償却費及び資産減耗費にかかる補助分      206,992千円 ○運営に対する補助分                                      91,708千円	298,700 (302,105)
5	長期前受金戻入 減価償却費に見合う財源の収益化額 【財源の内訳】 ○国県補助金                      164,465千円 ○負担金                              2,929千円	167,394 (128,554)
6	雑収益 営業外で発生する雑収益 ○行政財産使用料	1 (1)
	<b>特別利益</b>	3,032
7	過年度損益修正益 前年度以前の損益の修正で利益の性質を有するもの	3,032 (0)
	<b>下水道事業収益合計</b>	583,282

## 2. 収益的支出

582,901千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	事業名及び事業概要	支出予定額 (前年度)
	<b>営業費用</b>	<b>520,888</b>
1	<b>管渠費</b> 管渠に係る設備の維持管理に要する費用 ○動力費 ○施設維持管理委託料 ○施設維持修繕費 他	19,035 (15,056)
2	<b>ポンプ場費</b> ポンプ場施設に係る設備の維持管理に要する費用 ○動力費 ○施設維持管理委託料 ○施設維持修繕費 他	2,506 (3,180)
3	<b>処理場費</b> 処理場施設に係る設備の維持管理に要する費用 ○職員給与費 2人 ○動力費 ○施設維持管理委託料 ○工事請負費 ○施設維持修繕費 他	93,751 (91,681)
4	<b>業務費</b> 下水道使用料の調定、集金及び検針等に要する費用 ○職員給与費 1人 ○金融機関取扱手数料 ○検針業務委託料 他	11,455 (15,678)
5	<b>総係費</b> 事業活動の全般に要する費用 ○職員給与費 1人 ○退職手当組合負担金 ○退職給付費 ○業務委託料 他	19,755 (22,903)
6	<b>減価償却費</b> 固定資産の減価償却に要する費用	289,533 (298,770)
7	<b>資産減耗費</b> 資産の減耗に要する費用	84,853 (11,000)
	<b>営業外費用</b>	<b>60,713</b>
8	<b>支払利息及び企業債取扱諸費</b> 企業債利息 ○起債利息分 50,519千円 ○一時借入金利息分 2,494千円	53,013 (53,301)
9	<b>雑支出</b> 上記以外の営業外費用	7,700 (1)
	<b>特別損失</b>	<b>100</b>
10	<b>過年度損益修正損</b> 前年度以前の損益の修正で損失の性質を有するもの	100 (53)
	<b>予備費</b>	<b>1,200</b>
11	<b>予備費</b> 予備費	1,200 (300)
	<b>下水道事業費用合計</b>	<b>582,901</b>

※営業外費用中、企業債利息の支払に要する経費に充てるため、資本費平準化債18,700千円を借り入れる。

### 3. 資本的収入

518,821千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	収入項目及び収入概要	収入予定額 (前年度)
	<b>国庫補助金</b>	114,500
1	<b>国庫補助金</b> ○浜田処理区整備事業 63,000千円 ○ストックマネジメント改築事業 16,500千円 ○三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業 35,000千円	114,500 (121,500)
	<b>工事負担金</b>	20,000
2	<b>工事負担金</b>	20,000 (0)
	<b>企業債</b>	212,800
3	<b>企業債</b> 建設改良事業に充てるための企業債 ○浜田処理区整備事業 61,600千円 ○ストックマネジメント改築事業 22,800千円 ○三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業 38,500千円 ○旭浄化センター汚泥処理施設改築事業 25,000千円 ○公共ます設置事業 10,000千円 ○道路改良に伴う支障事業 5,000千円 ○資本費平準化債 49,900千円	212,800 (237,200)
	<b>他会計出資金</b>	171,521
4	<b>他会計出資金</b> 一般会計出資金 ○建設改良事業にかかる起債償還分	171,521 (141,522)
	<b>資本的収入合計</b>	518,821

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 225,692千円は、当年度分損益勘定留保資金 225,692千円で補てんするものとする。

## 4. 資本的支出

744,513千円

(単位:千円・税込み)

整理 番号	事業名及び事業概要	支出予定額 (前年度)
	<b>建設改良費</b>	337,863
1	資産購入費 資産購入費	53,842 (0)
2	管渠費 管渠の建設改良等に要する支出 ○職員給与費 1人 ○委託料 浜田処理区整備事業 調査業務 ストックマネジメント改築事業 調査業務 ○工事請負費 ストックマネジメント改築事業 三隅地方地区農集・福浦地区漁集の公共下水道への統合事業 公共ます設置事業	169,283 (127,671)
3	処理場費 処理場の建設改良等に要する支出 ○職員給与費 2人 (内、会計年度任用職員 1人) ○委託料 浜田処理区整備事業 設計業務 ストックマネジメント改築事業 調査業務 ○工事請負費 ストックマネジメント改築事業	114,738 (158,593)
	<b>企業債償還金</b>	406,650
4	企業債償還金 企業債償還元金	406,650 (377,138)
	<b>資本的支出合計</b>	744,513